

事務事業評価調書

事務事業名	市税等収入整理事業				
担当部名	税務部	室課名	納税課	室課長名	東風濱 義正

1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	不明	改正 内容	地方税法の改正:延滞金・還付加算金の率の見直し											
(2)	直近の改正	平成25年度													
(3)	根拠法令等	地方税法 市税条例													
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	08	基本計画推進のために	節	04	細節	00							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	市税全税目の納税者												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	効率の良い市税の収納事務												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	市税収納の適正把握													
(7)	事業概要	市税等収入金の収入消込、督促状の発付、過誤納金の還付及び充当、滞納繰越等に関する事業													
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	02	項	02	目	03	大事業	02	中事業	01	小事業	01
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		14,476	13,519	20,951	20,951	20,496							
		人件費	職員数	人	7.30	7.30	8.30	8.30	8.30						
			総額(B)	千円	60,970	58,685	67,811	65,570	66,832						
		総事業費(A+B)		75,446	72,204	88,762	86,521	87,328							
		特定財源(C)		75,446	72,204	88,762	88,762	87,328							
		(内訳)	国	0	0	0	0	0							
			府	71,446	68,067	84,762	84,762	83,328							
			その他	4,000	4,137	4,000	4,000	4,000							
		市負担(D)		0	0	0	▲ 2,241	0							
		(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
			その他	0	0	0	0	0							
一般財源	0		0	0	▲ 2,241	0									
財源計(C+D)		75,446	72,204	88,762	86,521	87,328									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
		<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	共同印刷西日本株式会社										
				②	株式会社電算システム										
			主な委託内容	③	株式会社さくらケーシーエス										
				①印字・封入・発送、②③コンビニ収納業務											
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
	<input type="checkbox"/> その他	内容													

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 なし	目標値	(単位:なし)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:なし)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法 なし	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(2) 成果指標	①	指標内容 なし	目標値	(単位:なし)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:なし)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法 なし	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) の3が困難な場合	①	活動内容	市税等収入金の収入消込、督促状の発付、過誤納金の還付及び充当、滞納繰越等に関する事業		目標	収入整理に関する事務を適切に行う。	
	②	成果内容	適正な収納状況の把握により収入整理を行う。		達成状況	収入整理に関する事務を適切に遂行している。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		法令に基づいた事務であるため、制約はあるが、正確かつ効率的な運用方法、また納税者にとってできる限り利便性のある納付方法等を考えながら事務を遂行している。				

事務事業分析シート

所属名	納税課	事業名	市税等収入整理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00140				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
		b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
		b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。		
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
		a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。		
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	0	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
		b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
		a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。		
		内部管理	点	
②サービスの水準は適正ですか。				
内部管理	点			
③適正な受益者負担を求めていますか。				
内部管理	点			
④公平性を確保するための取組みをしていますか。				
内部管理	点			
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
		b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。		
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
		a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。				
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点		
評価点合計 (100点満点)	77	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	納税課	事務事業番号	00140
-----	-----	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>主な業務は小票の整理や消込作業、税額変更処理、督促状の発送等である。平成24年度から、督促状の印刷、封筒詰めは委託しており、コンビニ収納もスタートさせた。平成29年度からは更に納付方法の拡充として、クレジットカード収納を実施する予定としている。</p> <p>この収入整理事業も決してやめることのできない事業であるが、費用対効果を考慮しながら、今後、新税務システムの稼動に伴い、業務内容の効率化を進めていく。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価調書

事務事業名	市税等滞納整理事業				
担当部署	税務部	室課名	納税課	室課長名	東風濱 義正

1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	不明	改正内容	地方税法の改正：延滞金・還付加算金の率の見直し											
(2) 直近の改正	平成25年度													
(3) 根拠法令等	国税徴収法 地方税法 市税条例													
(4) 市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部		<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)		<input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)									
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	08	基本計画推進のために	節	04	細節	00							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
	目標 (どうい状態にしたいのか)	範囲等	市税の滞納者等											
	結果 (どのような効果が得られるのか)	滞納状況の解消による市税収入率の向上												
(7) 事業概要	市の内外に住所を有する納税者又は特別徴収義務者に係る市税等の徴収金の滞納防止及び徴収等(納税猶予、滞納処分、公売処分、有価証券の取立委任、徴収の囑託及び受託等)に関する事業													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	02	項	02	目	03	大事業	02	中事業	02	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		5,566	4,006	5,447	5,435	5,470							
	人件費	職員数	19.00	19.00	20.00	20.00	19.00							
		総額(B)	158,688	152,741	163,400	158,000	152,988							
	総事業費(A+B)		164,254	156,747	168,847	163,435	158,458							
	特定財源(C)		164,254	156,747	168,847	168,835	158,458							
	(内訳)	国	0	0	0	0	0							
		府	164,250	156,443	168,843	168,675	158,455							
		その他	4	304	4	160	3							
	市負担(D)		0	0	0	▲ 5,400	0							
	(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
		その他	0	0	0	0	0							
一般財源		0	0	0	▲ 5,400	0								
財源計(C+D)		164,254	156,747	168,847	163,435	158,458								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	① 共同印刷西日本株式会社											
			②											
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	① 大阪府域地方税徴収機構											
			②											
<input type="checkbox"/> その他		内容												

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 なし	目標値	(単位:なし)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:なし)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法 なし	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
		実績値	(単位:)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
(2) 成果指標	①	指標内容 なし	目標値	(単位:なし)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:なし)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法 なし	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
		実績値	(単位:)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
(3) が困難な場合を示す	①	活動内容	市の内外に住所を有する納税者又は特別徴収義務者に係る市税等の徴収金の滞納防止及び徴収等(納税猶予、滞納処分、公売処分、有価証券の取立委任、徴収の囑託及び受託等)	目標	滞納整理に関する事務を適切に行う。		
	②	成果内容	公平・公正性を保ちつつ、納税者の実情を十分把握しながら対応している。	達成状況	滞納整理に関する事務を適切に遂行している。		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		法令に基づいた事務であるが、租税負担の公平性を踏まえ、市税確保のため、正確かつ効率的な徴収方法を考えながら事務を遂行している。今後、訪問徴収にタブレット端末を携行し、個人情報を紙で持ち出さずに訪問徴収業務を行えるよう業務の効率化を予定している。				

事務事業分析シート

所属名	納税課	事業名	市税等滞納整理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00141				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	20	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	20	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
(5) 持続可能性 (20点)	18	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	92	※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	納税課	事務事業番号	00141
-----	-----	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>本市の予算の6割を占める税収については、経済・社会情勢に左右されやすく、どうしても滞納は発生する。また、市民サービスという観点から、分割納付等の相談業務も発生する。滞納を放置すれば、不納欠損が増えていくばかりである。本市は他市と比較しても、収入率は高い水準で推移しており、不納欠損率も府内で低い状況にある。費用対効果については、臨時雇用員の手書催告事務(5か月)は費用約75万円に対して、数千万円の収入となっているので、かなりの効果を上げている。また、人材の確保、スキルアップを図ることにより、コストを削減した上に収納率の向上も見込まれると考えている。今後、新税務システムの稼働に併せて、業務内容の効率化を進めていく。また平成28年度についても引き続き大阪府域地方税徴収機構へ参加し、他機関との連携を確立することができた。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価調書

事務事業名	市税等口座振替事業				
担当部名	税務部	室課名	納税課	室課長名	東風濱 義正

1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	昭和48年度	改正内容	事務取扱要領の改正:口座振替データ伝送化の実施											
(2) 直近の改正	平成26年度													
(3) 根拠法令等	地方自治法施行令、市税口座振替収納事務取扱要領													
(4) 市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	08	基本計画推進のために	節	04	細節	00							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
	範囲等	市府民税(普通徴収分)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税の納税者												
	目標 (どういう状態にしたいのか)	納付に対する利便性の向上												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	収入率の向上												
(7) 事業概要	口座振替・自動払込の方法により、市府民税(普通徴収分)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税の円滑な納付を促進する事業													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	02	項	02	目	03	大事業	02	中事業	03	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		3,287	2,864	3,984	3,973	3,361							
	人件費	職員数	人	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80						
		総額(B)	千円	6,682	6,432	6,536	6,320	6,442						
	総事業費(A+B)		9,969	9,296	10,520	10,293	9,803							
	特定財源(C)		9,969	9,296	10,520	10,509	9,803							
	(内訳)	国	0	0	0	0	0							
		府	9,964	9,291	10,515	10,505	9,799							
		その他	5	5	5	4	4							
	市負担(D)		0	0	0	▲ 216	0							
	(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
		その他	0	0	0	0	0							
一般財源		0	0	0	▲ 216	0								
財源計(C+D)		9,969	9,296	10,520	10,293	9,803								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	株式会社さくらケーシーエス										
			②											
			③											
	主な委託内容		口座振替データ伝送											
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①												
		②												
		③												
<input type="checkbox"/> その他		内容												

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容 口座振替加入率の向上の広報活動	目標値	(単位:枚数)	76,500.00	77,500.00	81,000.00	
			実績値	(単位:枚数)	76,500.00	77,500.00		
			達成度(%)		100.0	100.0		
	目標値の積算方法	目標値=広報回数(申込書当初通知同封)	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.12	0.14	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
	②	指標内容		目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)				0.0	0.0			
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
(2) 成果指標	①	指標内容 口座振替加入率の向上	目標値	(単位:人)	59,385.00	59,297.00	62,690.00	
			実績値	(単位:人)	56,474.00	59,705.00		
			達成度(%)		95.1	100.7		
	目標値の積算方法	目標値=前年度実績値に5%を加算して算出、実績値=口座振替加入者数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.16	0.18	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
	②	指標内容 口座振替金額占有率の向上		目標値	(単位:百万円)	10,355.00	10,341.00	10,648.00
実績値				(単位:百万円)	9,849.00	10,141.00		
達成度(%)				95.1	98.1			
目標値の積算方法		目標値=1人あたりの前年度実績値に加入者目標値を乗じて算出	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.94	1.04	
一般財源(単位:千円)		0.00	0.00					
(3) が 困難 な 場合 示 す	①	活動内容				目標		
	②	成果内容				達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		市税口座振替制度は、納付の利便性の向上、納期内納付率の向上、人的費用の削減からも有効な手段となっている。手数料についても1件の振替につき3円と他の収納サービス(コンビニ収納は手数料1件約60円、平成24年度開始)と比べ非常に安価となっている。引き続き広く加入勧奨を行いながら事業を継続することが適当と考える。なお、平成26年度から、公金収納代行業者を通じて、伝送によりデータを送受する方式に変更している。					

事務事業分析シート

所属名	納税課	事業名	市税等口座振替事業	事業区分	その他
事務事業番号	00142				

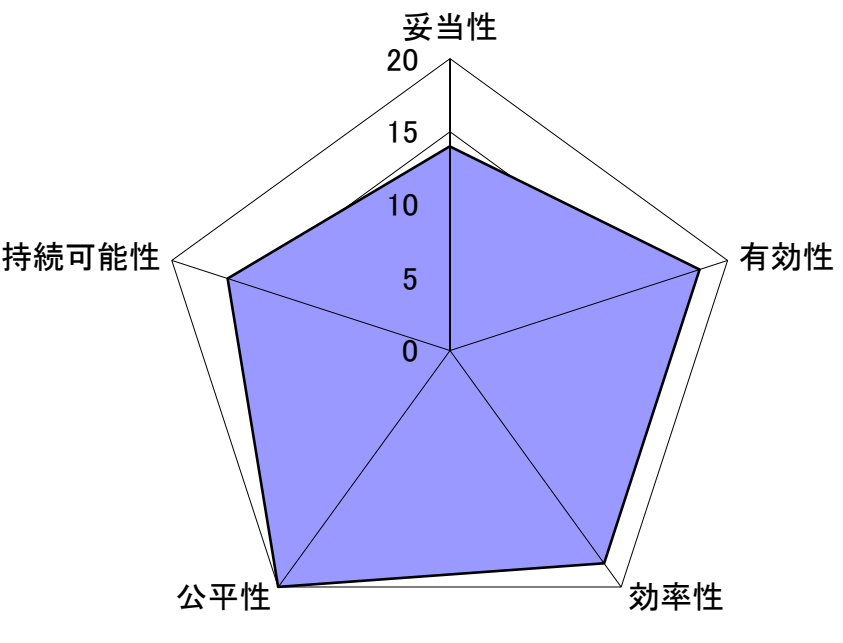
1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	86	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	納税課	事務事業番号	00142
-----	-----	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>口座振替については、納付の都度、わざわざ銀行や郵便局に出向かなくても納期限が到来すれば自動的に口座から引き落とされるという大変便利で確実な制度で、収納チャネルとしても重要と捉えており、市民サービスの一環と考えている。加入率を伸ばせば収入率もアップすると考えているので、今後も重点的に取り組む事が必要な制度である。</p> <p>なお、金融機関に支払う口座振替手数料は、銀行が1回引き落とす毎に3円プラス消費税、ゆうちょ銀行が10円であり、費用対効果の面でいうとかなりの効果を上げている。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価調書

事務事業名	市税等還付事業				
担当部名	税務部	室課名	納税課	室課長名	東風濱 義正

1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	地方税法													
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	08	基本計画推進のために	節	04	細節	00							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		範囲等	市税等過誤納金がある納税者												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	対象者に速やかに還付金を支払う。												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	適正な収納状況の確保													
(7)	事業概要	市税等の過誤納金の還付金の支払いに関する事業													
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	02	項	02	目	03	大事業	04	中事業	01	小事業	01
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		377,093	289,494	377,076	309,076	377,000							
		人件費	職員数	人	0.95	1.00	0.95	0.95	1.00						
			総額(B)	千円	7,935	8,039	7,762	7,506	8,052						
		総事業費(A+B)		385,028	297,533	384,838	316,582	385,052							
		特定財源(C)		50,832	54,999	55,690	59,359	59,222							
		(内訳)	国	0	0	0	0	0							
			府	50,832	54,888	55,690	59,222	59,222							
			その他	0	111	0	137	0							
		市負担(D)		334,196	242,534	329,148	257,223	325,830							
		(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
その他	0		0	0	0	0									
一般財源	334,196		242,534	329,148	257,223	325,830									
財源計(C+D)		385,028	297,533	384,838	316,582	385,052									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
				②											
				③											
		主な委託内容													
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 なし	目標値	(単位:なし)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:なし)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法 なし	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(2) 成果指標	①	指標内容 なし	目標値	(単位:なし)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:なし)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法 なし	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) が困難な場合	①	活動内容	過誤納金が発生している納税者に対し、速やかに還付する。		目標	速やかな還付	
	②	成果内容	請求後1か月以内に還付(口座振込)を完了する。		達成状況	請求後、約2週間で還付(口座振込)を完了している。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		課税誤りや税額変更により発生するものであるため、引き続き実施する。				

事務事業分析シート

所属名	納税課	事業名	市税等還付事業	事業区分	その他
事務事業番号	00144				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	76	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	納税課	事務事業番号	00144
-----	-----	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>課税誤りや納税者の控除忘れ等で、税額変更になった場合、また、納税者が誤って二重に納付してきた場合など、必ず還付が発生する。法人の還付についても制度上、どうしても景気の動向に左右されやすく、数値目標は設定できない状況にある。今後、新税務システムの稼働に伴い、業務内容の効率化を進めていく。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)